

第4期高砂市教育振興基本計画 小・中学生へのアンケート(パブリックコメント)結果

高砂市教育委員会では、今後5年間(令和7年度から令和11年度)の高砂市の教育でどのような内容をパワーアップして進めていくかを定めるために「第4期高砂市教育振興基本計画」の案を作り、小・中学生のみなさんからの意見を募集しました。

この資料は、みなさんからいただいたご意見の主な内容と、そのご意見に対する高砂市教育委員会の考え方をまとめたものです。

みなさんからいただいた意見を大切にして、高砂市の教育がよりよくパワーアップできるように、これからも様々な取り組みを進めていきます。

1 意見をだしてくれた件数

学年	小学校 1～3年生	小学校 4～6年生	中学生	児童会・生徒会等	合計
人数	1	21	37	1 (小学校計画委員会)	60

意見記入用紙1枚につき「一人」と数えています。そのため、団体(児童会・生徒会等)で意見をまとめて出していた場合も「一人」と数えています。

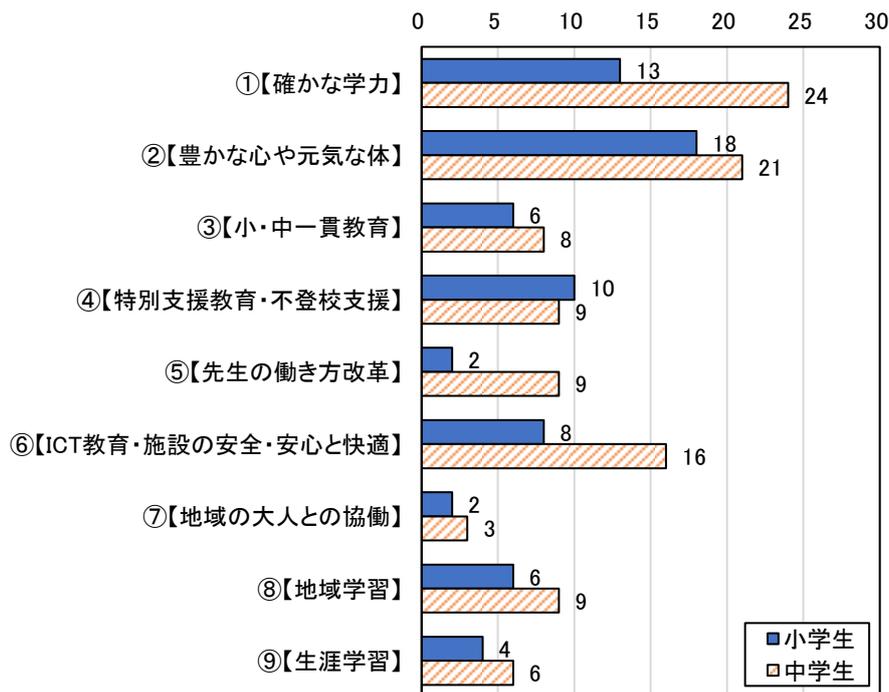
2 アンケート(1)の結果

①～⑨のうち、パワーアップしてほしいと思ったことを3つまで選んでもらいました。

- ① 【確かな学力】よくわかる楽しい学習が行われること。
- ② 【豊かな心や元気な体】命を大切にして、いじめで苦しい思いをする人がいないように、一人ひとりを大切にする学校にすること。
楽しく運動ができる学習やおいしく楽しい給食の時間があること。
- ③ 【小・中一貫教育】こども園・小学校・中学校のつながりが強くなること。
- ④ 【特別支援教育・不登校支援】だれもが、一人ひとりにあった学習が前向きにできること。
学校や教室に行くことがむずかしくなっても、自分らしく学ぶことができること。
- ⑤ 【先生の働き方改革】先生と話ができたり相談したりする時間がたくさんあること。
- ⑥ 【ICT教育・施設の安全・安心と快適】タブレットでの学習がしやすく、楽しく学習できること。
安全で安心ですごしやすいしせつになること。
- ⑦ 【地域の大人との協働】地域の方と学校がいっしょに、学校をもっとよくすること。
- ⑧ 【地域学習】高砂市ならではの、産業や歴史や文化の学習で高砂市のよさを発見すること。
- ⑨ 【生涯学習】大人になっても学び続けることができる高砂市であること。

【小・中学生がパワーアップしてほしいと3つまで選んだ項目】

項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
小学生	13	18	6	10	2	8	2	6	4
中学生	24	21	8	9	9	16	3	9	6
合計	37	39	14	19	11	24	5	15	10



3 アンケート(2)の結果

アンケート(2)については、アンケートに回答してくれた一人ひとりのご意見に対して高砂市教育委員会の考え方をお伝えしたいため、計画の項目ごとではなく、一人ひとりのご意見に対して考え方を書いています。そのため、高砂市教育委員会の考え方の内容が、一部重なっているところがあります。また、いただいたご意見の記載を尊重していますが、ご意見の内容が変わらない形で一部調整しています。

【小学生からの意見】

	ご意見の概要	計画にあてはまる項目	高砂市教育委員会の考え方
小-1	学習する時に出たこどもの考えについて、皆で考えたり意見を出し合ったりすることが、今より多くなってほしいと感じた。	1-1-1	友達と話し合う学習は、友達の意見と比べながら、自分の考えを深めたり、広げたりすることにつながるため大切です。今後もいろいろな教科で、話し合いにより深めていく場面を増やせるよう工夫していきます。
小-2	・中学校とのかかわりを強くしてほしい。 ・学校全体の先生と交流する時間を設けられれば、困った時にすぐ相談できる。	1-3-1 2-2-2	高砂市では、小学校と中学校のつながりを大切にしている小・中一貫教育を進めています。今後も、行事や合同の活動などを行っていきます。 じっくりと先生と相談できるように、先生の仕事の内容などの見直しをするとともに、担任の先生だけではなく、様々な先生とふれあう時間がもてるような場面を工夫していきます。
小-3	いろいろな人が自分に合った学習を楽しく勉強できるのはいいと思う。	1-1-1	先生が一斉に課題を示すだけではなく、子どもたちが課題を選んだり、学習内容を決めたりする学習も

	地域の方など、いろいろな方といっしょに学習したい。 中学校、こども園との交流も増えるといいと思う。	3-1-1 1-3-1 1-3-2	行って、「分かる」「できる」「楽しい」授業となるように工夫していきます。 地域の方にゲストティーチャーとして来ていただいて学習したり、こども園のこどもたち、小学生、中学生、そして地域の方も含めて、様々な人とかかわり合ったりすることはとても大切だと考えています。これからも、同学年での横のつながりだけではなく、異年齢の縦(たて)のつながりを大切にしたい取り組みを行っていきます。
小-4	楽しく学習ができるなんて、とてもいいことだと思った。 いじめがなくなったら、みんな安心して学校に通えてとてもいいことだと思いました。	1-1-1 1-2-2	一人でじっくりと学習する場面と、皆(みな)で考えを深めながら学習する場面などを組み合わせながら、全員が「分かる」「できる」「楽しい」を実感できるようにしていきます。 教育委員会と学校の先生全員が「いじめは絶対に許さない」と強く伝えていきます。そして、「いじめが起これないようにする・いじめを見のがさない・もしもいじめがあったら守り抜く」を徹底します。みなさんと一緒に、いじめのない学校をつくっていきたくて考えています。
小-5	高砂市をよりよくしようとしているなと思いました。高砂市の一人ひとりを大切にしようとしているのが伝わってきました。学校教育、教育環境、生涯学習の3つを5年間で全部良くすることなんて、できるのかなあ、というのもしました。	計画全体	こどもも大人も学びでつながっていく高砂市を目指していきます。学校教育、教育環境、生涯学習のそれぞれについて、教育委員会が取り組んでいることは他にもたくさんあるのですが、この5年間でパワーアップすることを重点化しました。これからも、教育委員会と学校、こども園、そして地域のみなさんが協力して、パワーアップを目指していきます。
小-6	最近コロナなどでたくさんの行事がなくなってしまったので、秋祭り、運動会などのことをできるだけ積極的にやっていきたいです。	1-1-2	目標に向かってがんばる学校行事や、新たな発見ができる体験活動などの内容をより工夫して、みなさん一人ひとりが達成感や充実感を味わうことができるようにしていきます。
小-7	だれもが幸せを感じる教育環境を作ることは、とても良いことだと感じました。	2-1 ~ 2-3	学校教育が充実するように、また、大人になっても学び続けることができるように教育環境の充実を目指します。一人ひとりに合った学びに出会えるように、こどもも大人も先生も満足感がもてるように、そして、よりよい施設になるように取り組んでいきます。
小-8	先生に相談できたり、話ができたりすると不満なことがあっても気持ちが悪くなくなったりすると思います。一人ひとりを大切にする学校にするのはとても大切だと思います。命を大切に、いじめで苦しむ思いをする人がいなくなるように呼びかけをし、高砂市がもっと良くなることを願います。	2-2-2 2-1-3 1-2-2	じっくりと先生と話ができたり、相談したりする時間が増えるように、先生の仕事の内容などの見直しをしていきます。日ごろから、みなさんの様子を見て、気になることがあれば先生からも声をかけるなど、一人ひとりの気持ちによりそったふれあいの時間をもてるようにします。また、担任の先生だけではなく、スクールカウンセラーの先生など、いろいろな先生に相談できる体制を充実させます。みなさんは、一人ひとり、

			かけがえのない大切な存在です。教育委員会と学校の先生全員が「いじめは絶対に許さない」と強く伝えていきます。そして、「いじめが起こらないようにする・いじめを見のがさない・もしもいじめがあったら守り抜く」を徹底します。みなさんと一緒に、いじめのない学校をつくっていきたいと考えています。
小-9	もう少し体験授業を増やしてほしい。学校全体を新しくして、もっと他の学年とのつながりがほしい。	1-1-2 3-2-1 2-3-3 1-3-1	自然や文化にふれたり、様々な人とかかわったりする実際の体験を通した学びは、学びが深まり、次への学びにつながっていく貴重な学習だと考えています。高砂の強みでもある「ものづくり産業」を生かして、地域の企業の「リアル」にふれながら学ぶ機会も大切にしていきます。 学校施設が古くなっていて、様々なリフレッシュ工事も必要になっていきますので、必要な整備を計画的に進めていきます。 異なる学年との交流は、お互いを思いやることの大切さを実感でき、よりよい人間関係をつくっていくうえで大切な機会と考えていますので、これからも積極的に取り入れていきます。
小-10	人と人が助け合っていく高砂市がいいと思いました。理由は学校や生活のことで一人ひとりが助け合うと、よりよい高砂市になれると思ったからです。自分のことも大切に、人のことも大切にできる大人になって、高砂市のみりよくを伝えたいです。人のことを大切に思う学習のある学校になったらいいと思いました。困っている人を助けたり、人の心配をしたりできるようになりたいからです。勉強もスポーツも楽しめる学校もいいと思いました。不登校になっている人も来ることができるようになると思ったからです。人と人が助け合い、平和な高砂市がいいと思いました。	計画全体	高砂市は、思いやりとたくましさをもって、ふるさと高砂の今と未来を創ることができる人を育てていく教育を充実させていきます。自分も、まわりの人も大切にできる心を育てる教育を進めて、だれもが安心と幸せを感じることができる高砂市を目指します。高砂市には、みりよくある文化財もたくさんありますが、みなを大切に思い合う心というみりよくも伝えてもらえるように、あたたかい心を育てる教育を進めていきます。学校教育では、新しいことを知る楽しみのある教科の学習、人と人が助け合うことのすばらしさなどの心をじっくりと見つめる学習、楽しみながら楽しく運動して健康な体づくりをする学習、おいしく楽しい給食の時間などを充実させて、だれもが通いやすくみりよくある学校づくりを進めます。
小-11	・いじめやけんかのない仲良く過ごせる学校になったらいいと思う。 ・男女差別がなくなる学校がいいと思う。 ・息抜きやリフレッシュできる学校が良いと思う。 ・高砂市の地域の方々とともに交流のできる学校になったらいいと思	1-2-2 2-1 3-1	いじめで苦しい思いをする人がいないよう、教育委員会と学校の先生全員が「いじめは絶対に許さない」と強く伝えていきます。また、男女差別をはじめとする人権についての学習を重ねて、お互いを大切にできる心を育てます。また、悩みなどを相談しやすい環境となるよう工夫していきます。さらに、地域の方との交流や学習を通して、大人と子どもが学び合い、お互いを理解しあえるような機会も増やし、居心地のよ

	<p>う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに合った勉強の教え方をしてほしい。 ・先生と児童の差別がない学校にしてほしいと思う。 ・もっと高砂市の文化や歴史を学べる施設をつくってくれたらいいなと思った。 	<p>1-1-1 2-2-1</p>	<p>い学校、学級づくりをしていきます。一人ひとりに合った学びが実現できるように、先生は、「分かる」「できる」「楽しい」授業づくりについて研修(勉強)をするとともに、みなさんのがんばりをしっかりと「認めて」「励ます」声かけを大切にして、次の学習もがんばる気持ちをもてるようにしていきます。</p> <p>先生と児童は友達ではありませんが、こどもたちのことを尊重する心をもって指導することが大切だと思っています。先生の発言などによって、傷ついたりするようなことがあれば、すぐに周囲の先生や家族などの大人に相談してほしいと思います。</p> <p>高砂市の文化や歴史について、「調査を進めてみなさんに知ってもらう」「文化財を確実に守る」「文化財の公開や観光への活用にいかす」「地域全体で次の世代につないでいく」ことを大切にしたいと考えています。新たな施設をつくることはなかなか難しいかもしれませんが、展示内容や方法を工夫したり、デジタルでの紹介の工夫をしたりするなど、大人からこどもまで高砂市についての学びが充実するように取り組んでいきます。</p>
小-12	<p>みんなで楽しいがくしゅうにしたいから①②③をパワーアップしてほしい。</p>	<p>1-1 1-2 1-3</p>	<p>知ること、分かることが楽しい、と思えることが次の学習へのパワーになります。そのために、小学校入学前の学びから、小学校、中学校の学びへとつながって、パワーアップしていくような学校教育を進めていきます。</p>
小-13	<p>みんなが仲良くこちよ学校にしたい。楽しく、行きたくなるような学校にしたい。</p>	<p>1-2-1 2-1</p>	<p>道徳の時間をはじめ、教科の学習、学校生活を通して、自分のよさや友達のよさを実感できるような場面をつくります。その積み重ねなどにより、自分を大切に、友達を大切にできる心を、より一層高めています。そして、一人ひとりが、自分が大切にされていると実感できる、だれもが通いやすい魅力ある学校づくりに取り組みます。</p>
小-14	<p>地域の人もようち園や中学校の人とも交流した方がいいと思う。</p>	<p>1-3 3-1-1</p>	<p>年代の異なるこども同士が交流することは、下級生が上級生に対してあこがれの気持ちをもつことや、上級生が下級生の手本となるような意識をもつことなどにつながります。今後も交流の場面を大切にします。また、高砂市の学校では、「学校運営協議会」という、地域の方が積極的に学校にかかわっていく仕組みを取り入れています。これから、より一層、地域の方が学校にかかわっていくような取り組みを進めていきます。</p>

【中学生からの意見】

	ご意見の概要	計画にあてはまる項目	高砂市教育委員会の考え方
中-1	特別教室にエアコンをつけてほしい。 (同意見 15人)	2-3-3	夏季期間にも、安全で快適に学ぶことができる環境の確保は重要だと考えています。令和7年夏に間に合うよう、体育館への空調設備の整備と、現在設置されていない特別支援教室へのエアコンの設置、また、校内サポートルームへの移動式エアコンの導入をします。特別教室へのエアコン整備は、学習環境の確保のために重要な課題だと考えていますが、電気設備の改修など大掛かりな工事が必要であり、全校への設置には時間と費用がかかることなどから、計画的に整備できるように検討を進めていきます。
中-2	特別教室、体育館にエアコンをつけてほしい。		
中-3	一人ひとりに合った学習ができることが大切だと思う。	1-1	一人ひとりに合った学びが実現できるように、先生は、「分かる」「できる」「楽しい」授業づくりについて研修(勉強)をするとともに、みなさんのがんばりをしっかりと「認めて」「励ます」声かけを大切にして、次の学習もがんばる気持ちをもてるようにします。友達とともに考えを比べたり広げたりする学習や、タブレットを使って自分のペースで学習内容を選ぶドリル学習などを組み合わせて理解を深めていけるようにしていきます。
中-4	全員が平等に教育を受けられることが大切だと思う。	2-1	一人ひとりがどんな支援を必要としているかということ先生がしっかりと把握すること、一人ひとりの個性を大切にすることをパワーアップしていきます。特別支援教室での学習の充実、特別支援学級と通常の学級のこどもたちが共に学ぶ学習の活発化、外国人児童生徒が安心して学べる環境のサポート、学校や教室に行くことがむずかしいこどもたちの学習方法の充実など、それぞれのこどもたちが安心して学べるように取り組みを進めていきます。
中-5	みんなで考えたり話し合ったりする機会、一人ひとりに合わせて学習する機会、どちらも大切にできる学校がいいと思う。	1-1-1	道徳の時間での友達とコミュニケーションを図って、考えを比べたり広げたりする学習、算数・数学でのタブレットを使って自分のペースで学習内容を選ぶドリル学習、体育での一人ひとりのレベルに合った練習ができる学習、総合的な学習の時間でのいろいろな体験活動をもとに、テーマを決めてじっくりと考えを深める学習など、皆(みな)で考えたり話し合ったりする機会、一人ひとりに合わせて学習する機会のどちらも大切にしていきます。

中-6	高砂市は教育振興基本計画という ことをやっていることが分かりました。 そのほかにもありますが、高砂市の 教育テーマを見て、高砂の歴史を受 けついでいくことに気がつきました。 資料を見て、いろいろな意見があ りますが、さまざまな人の意見があ って、目標に向けて話し合いをしっかりと していることを感じる事ができまし た。	計 画 全 体	高砂市教育振興基本計画の存在や高砂市の教育 テーマを知ってくれたことをうれしく思います。高砂市 の教育で、一人ひとりが思いやりとたくましさをも って、そのあたたかい心とパワーを未来の高砂市にも つなげていくことができるようにしたいと、この計画を つくっています。このパブリックコメントでいただい ているみなさんからの意見から、さらにパワーアップし ていくためのヒントをたくさんいただいています。みな さんからの意見も大切にして、様々な取り組みを行っ ていきます。
中-7	アンケート(1)の①～④のことがで きるようになれば、学校に行きやす くなると思いました。	計 画 全 体	教育委員会では、高砂市の教育のパワーアップのた めに、たくさん取り組みをしています。①から④に ついて、令和7年度から11年度の5年間でパワーア ップするための計画を考えています。教育委員会、学 校、地域のみなさんと協力して①から④のことに取 り組んで、だれもが通いやすい魅力ある学校になるよ うにしています。
中-8	学校で配布されているタブレットが 少しこわれやすいかなと感じました。 キーボードがきかない人が多くな っていると思います。タブレットで授業 を行うと、効率的になったり、楽しくな ったりするので、タブレット学習は続 けてほしいと思います。	2-3-2	タブレットを活用した学習によって、授業がより分 かりやすくなることが期待できるため、これからも活 用を進めていきます。そのために、整備する ICT 機器は こどもたちや先生が使いやすいものにするともに、 こわれた時の修理もスムーズにできるようにしてい きます。あわせて、タブレット使用のルールを守るこ とについて、これからもみなさんの協力をお願いします。
中-9	大人になったら、なにかを学ぼうとは あまりしないと思うから、④の政策で はなにを行うのか気になります。相談 とか先生に話すことができる時間が あまりないと感じていたから、⑤の政 策に力をいれて取り組んでほしいで す。私は先生が忙しそうで相談しづ らいなと思ったことがあるので、先生 と話す時間をつくることができたら、 どんどん先生方と関わりやすくなる だろうと思いました。でも、この時間 ができることで、先生方の仕事量 が増えてしまうかもしれないという のが心配だと思いました。	3-3 2-2-2	大人の学びの講座の内容を工夫したり、講座の広 報を充実させたりして、大人になっても学ぼうと思 ってくれる人が増えるようにしていきます。図書館や教 育センターのイベントや講座を工夫して、大人もこ どもも安心して学べる環境をつくっていきます。また、高 砂市には様々な魅力的な文化財があるので、より親 しんでもらったり、大切な文化財をしっかりと守って いたりする取り組みを充実させます。そして、人生 100 年時代と言われる今、生涯スポーツとつなが って、ふれあっていけるように様々なスポーツの場を大 切にしていきます。 先生の事務的な仕事内容の見直しをしたり、会議の 時間を短くする工夫をしたりして、先生の働き方改革 をこれまで以上に進めていきます。そのことによって、 先生がみなさんと相談したり、楽しく会話をしたりす る時間が増えるようにします。先生は、こどもたちと関 わること、こどもたちの声を聞くことは仕事でもあり ますが、喜びでもあります。先生に声をかけやすい雰 囲気をつくれるように工夫を重ねていきます。

中-10	<p>①勉強=しんどいという考えがあるので、理解しやすく楽しく学ぶことができれば、学校に行きたくないという思いが減るのではないかと思います。</p> <p>②いじめは不登校になってしまう原因の一つなので、②を実現することができれば、全員が平等に生活できるのではないかと思います。そのために加害者になってしまった子も、被害者の子にも、周りの大人が寄りそってあげることが大切なのではないかと思います。</p>	1-1 2-2-1 1-2-2	<p>①勉強は、分かるまでの苦しさもありますが、分かったとき、できたときには、「やった!分かった!できた!」「新しいことを知るのは楽しい!」という充実した気持ちを味わうことができます。そして「次もチャレンジしてみたい!」という気持ちも増えると思います。そのために、先生は、「分かる」「できる」「楽しい」授業づくりについて研修(勉強)をしたり、やる気がアップするような声かけをしたりするなどして、学校が魅力ある学びの場となるようにしていきます。</p> <p>②教育委員会と学校の先生全員が「いじめは絶対に許さない」と強く伝えていきます。そして、「いじめが起こらないようにする・いじめを見のがさない・もしもいじめがあったら守り抜く」を徹底します。先生は、子どもたちの様子やアンケートなどから、いじめにつながりそうなこと、いじめと思われることを早期につかみます。いじめを受けた子どもには、心のケアはもちろん、いじめから守り抜くためにできることは最大限に対応します。いじめに関わった子どもにも、友達の気持ちを理解しようとする事の大切さを根気強く伝えていきます。このことを、みなさんの家族の協力もいただいて、教育委員会、学校の先生、心のケアの専門の先生などが力を合わせて徹底して対応していきます。いじめられている、と感じたときには、一人で悩まず、まわりの大人に必ず相談してください。</p>
中-11	<p>僕は、全員が積極的に意見を言ったり、発表したりできる学校になったらいいなと思います。先生があてると自分の意見が言えるのに、自分から手を挙げる人はほとんどいないからです。間違うのが恥ずかしいなどの気持ちを取り除いてほしいです。</p>	1-1	<p>自分から進んで意見を発表しようとする気持ちはとても大切です。意見を発表し合うことで、自分の考えを広げたり深めたりでき、時には考えが変わることもあります。みなさんが活発に意見を出し合えることができる雰囲気となるよう、先生は一人ひとりの意見を認め、発表できるように、励まし、発表内容のよさをみなさんに伝えていきます。答えが間違っている、間違いが学級全体の学びにつながっていくような授業になるように、子どもたちと先生と一緒に授業をつくっていくようにパワーアップしていきますので、みなさんもぜひ、積極的に意見を発表してほしいと思います。</p>
中-12	<p>私は高砂市教育振興基本計画というものを初めて知りました。この計画があることを知ってから、普段の学校生活を振り返ってみると、この授業のやり方はこの目標のためだったのかと感ずることがありました。みんなが楽しんで行ける学校になればいいな</p>	計画全体	<p>高砂市教育振興基本計画の存在を知ってもらい、うれしく思います。「思いやりをもとう」「たくましくなろう」と言葉で伝えることも大切ですが、いろいろな体験をしたり、話をきいたり、考えたりする学習を積み重ねる中で、全ての子どもたちが思いやりやたくましさをもてるようにしたいと考えています。いろいろな学習からの学びの積み重ねから、「学校っていいな」と</p>

	と思いました。		感じるこどもが増えることを目指していきます。
中-13	高砂市には、古くからある多くの歴史があるので、それをまず地域の方に分かって頂き、観光地としてもいいと思いました。そのためには、高砂市の環境や空気をきれいにしていけないと思いました。	3-3-2	山と海と川に囲まれた豊かな環境のもとで重ねられた歴史による文化財は、「日本三奇」の一つとして有名な石の宝殿など、魅力的なものがたくさんあります。その魅力をアピールして観光やまちづくりを進めていくことは、文化財に関わる計画の中の重点となっていますので、積極的に進めていきます。高砂市教育振興基本計画の中には、持続可能な開発目標(SDGs)を推進していくことも記載されています。文化財保護については、「11 住み続けられるまちづくりを」はもちろん、「14 海の豊かさを守ろう」「15 陸の豊かさを守ろう」にもつながると考えています。一緒にSDGsを推進していきましょう。
中-14	勉強以外に世の中の約束事や常識を教えてほしいです。	2-2-1 1-2-1	高砂市の目指す教育の姿の一つに「予測困難な将来を切り拓きつつ生き抜く力を育む教育」があります。新型コロナウイルス感染症拡大など、予測困難な時代だからこそ、教科の学習での学力はもちろんのこと、社会のルールを守ることの大切さなどを含めた豊かな心や健やかな体を育むことができる学習を進めていきます。新たな社会的な問題なども発生している現状から、先生は、様々な内容について指導ができるように研修(勉強)を行っていきます。
中-15	学校以外の場所で午後から通える所がほしい。	2-1-3	令和6年7月から開始したのびのび教室サテライト(高砂市役所南庁舎)は平日午後4時まで開室しています。自分のペースに合わせた活動や学習ができるようにサポートしますので、是非活用してみてください。
中-16	1クラスの人数がもっと少なかったらいいなと思った。少ない方がより授業を静かに受けられて集中できそう。	2-3-1	少人数学級のよさと多人数の学級のよさとそれぞれありますが、どちらがよいと感じるかについても一人ひとり異なると思います。一般的に少人数学級のよさとして、先生と個別に接する機会が増えること、落ち着いて学習や生活がしやすい環境がしやすいことなどがあります。学級の人数は国が定めた法律に基づいて決めていることから、改善について、引き続き国に要望(お願い)していきます。そして、できるかぎり先生とふれあう時間が増え、落ち着いて学習に取り組める環境となるように工夫していきます。
中-17	学校や不登校支援教室の先生方がしっかり相談に乗ってくれるのがありがたく感じています。	2-1-3	学校や不登校支援教室の先生とのふれあいができることをうれしく思います。今後も、不登校支援教室で自分のペースを大切にしながら活動が充実できるように、また、学校のよさも体感できるように、一人ひとりの気持ちを大切にしたい学校や不登校支援教室にしていきたいと考えています。

中-18	生徒の気持ちに共感しつつ、良い方向にサポートしてくれる学校になったらいいな。(のびのびは理想の場所です。学校に行けていない子は一度でも行ってみたい。)	2-1-3	のびのび教室で、自分のペースでの学習が進められていることをうれしく思います。学校も、一人ひとりに合った学習が進められるように、また、一人ひとりの思いを大切にできるように、一人ひとりの学びや思いを認め、次につながるように励まし、がんばったことを先生とともに確認し合えるような声かけができるようにパワーアップさせていきます。そして、学校に行くことがむずかしい子が、のびのび教室の見学ができるように働きかけを続けていきます。
中-19	配布されたタブレットが、配布された時点で壊れているのはとてもおかしいと思います。修理してもらいたいの、修理に一年待ちというの、またおかしいと思います。リモートで授業を受ける時、黒板が見えなかったり、先生の声が聞こえなかったり、毎日やってほしいのにその一回だけだったり、学校に行けないけど授業は受けたい、勉強はしたい身からすると、とても不便です。学校行事や授業の予定が自分たち不登校の生徒に伝わっていないのはどうなのでしょう。せっかく行く気になったのに、短縮授業だったり、普段の時間割とは別の時間割になっているのを知らされていないと、どう動けばよいのか分からなくなったりして、余計に行く気が失せます。ワークや教科書などで分からないところがあったときに、先生に聞こうにも忙しそうで伺えない、伺えても詳しく教えてもらえない、というのはとても困ります。もっといろいろな事を教えてほしいです。タブレットの不具合が多すぎます。充電の減りがとても早かったり、すぐに画面が固まったりなど。もう少し、タブレットを活用して欲しいなと思っています。	2-3-2 2-1-3	タブレットを活用した学習によって、学習がより分かりやすくなることを期待できるため、これからも活用を進めていきます。そのために、整備するICT機器は子どもたちや先生が使いやすいものにするとともに、こわれた時の修理もスムーズにできるようにして、学ぼうという気持ちが止まってしまうのに対応していきます。リモートでの学習がスムーズにできるよう、ICT環境を整えるとともに、活用方法も研究して、学校以外の場所からも、友達の意見を聞きながら学習できるように、学びの質が高まるように工夫していきます。どの子どもも、一人ひとり、学級・学校の大切な一員です。いつでも登校できるよう、学校の予定はもちろんのこと、きめ細かく情報を伝えることができるようにするとともに、先生が子どもを理解し、悩みや困りごと、学習へのサポートにしっかりと対応できる力を高めて、学びたいという気持ちに答えられることを目指していきます。
中-20	<ul style="list-style-type: none"> ・平等に先生は生徒に接するべき。 ・なぜ必要なのか、しっかり説明できない校則をなくす。 ・生徒の行動や会話を先生はしっかりみてほしい。 ・生徒に注意するとき、感情的に言わ 	2-2-1	一人ひとりに寄り添った指導ができるように、一人ひとりに向き合って質の高い教育活動に取り組むことができるように、先生の指導する力などを高める研修(勉強)を行っていきます。 理由があっても校則に加わった内容についても、時代の変化とともに、その背景が変化している項目があ

	<p>れても、感情的であることに意識が いて注意内容が伝わらないから、 生徒がした事でどんなことになっ たか、落ち着いて伝えて。</p>	<p>るかもしれません。生徒会や代表委員会などを中心 として、こどもたちの疑問を話し合い、先生に意見を 伝える活動に期待しています。先生も、今後も、なぜ 守る必要があるのか、ということをごどもたちに伝え る努力をするとともに、こどもたちの声や意見を聞い て、校則の見直しが必要かどうかの検討もしてい きます。</p> <p>こどもへの注意や指導についても、冷静になぜ改善 が必要なのかを伝える努力をするとともに、先生の 発言が行き過ぎていると感じるようなことがあれば、 一人で抱え込まずに、周囲の先生や大人に相談して ください。</p>
--	---	--